

2010年11月30日

「二子玉川ライズ・オフィス」「二子玉川ライズ・ショッピングセンター」に PASMO・Suicaを利用した入退室管理システム導入

東急セキュリティ株式会社

東急セキュリティ株式会社（本社：東京都世田谷区、代表取締役：波戸 覺）は、二子玉川東地区第一種市街地再開発事業において開業する、「二子玉川ライズ・オフィス」「二子玉川ライズ・ショッピングセンター」に「PASMO」や「Suica」を利用した入退室管理システム（以下、ICカード乗車券d e入退）を導入します。

昨今、PASMO・Suicaの利用シーンは広がっておりますが、当施設は東急田園都市線・東急大井町線二子玉川駅前という立地に位置していることもあり、駅改札口をPASMO・Suicaで通過し、そのまま当施設のセキュリティゲートもPASMO・Suicaをかざして入館いただくことが可能なため、働く方々にとってますます利便性を備えたシステムとなります。

PASMO・Suicaを利用した入退室管理システムは、セキュリティレベルの高い認証IDを使用しており、また、カード発行、回収のためのカード管理業務の簡素化を図ることができるため、今後、当入退室管理システムを導入するオフィス、商業施設が増えることを見込み、当社では、今回の「二子玉川ライズ・オフィス」「二子玉川ライズ・ショッピングセンター」への導入を契機に販売を促進してまいります。



1. システム概要

本システムは、共用部の各セキュリティラインに設置されたカードリーダーにPASMO・Suicaをかざして入館いただくことにより、関係者以外の入館を制限することが可能です。さらに最終退室者の警備操作により、機械警備をセットすることも可能です。



(参考写真)

2. システム特長

(1)「PASMO」と「Suica」をあわせると、既に5千万枚の発売実績があり、今や首都圏公共交通機関を利用する方であれば必ず1枚持っていると言っても過言ではありません。保有率の高いカードが使用できることにより、ビル運営者にとっては、施設専用カード(以下、カード)を新たに発行する費用がおさえられ、ビル入居者にとっては利便性が高まります。さらにPASMO・SuicaのIC乗車券や電子マネーに搭載されているセキュリティレベルの高い認証IDを使用しているため、安心して利用いただくことができます。


(2) 商業施設においては、店舗スタッフの入れ替わりが多いことが想定されます。通常の入退室管理システムであれば、カードを新たに発行したり回収したりといった煩わしさがありますが、ICカード乗車券de入退のシステムにおいては、PASMO・Suicaの裏面に記載されている17桁の番号さえあれば、管理者側で登録や削除を簡単に行うことが可能です。

今後、オフィスビル・商業施設デベロッパー様へ、利用者にとって利便性が高く、運用面でもメリットのあるICカード乗車券de入退の提案を積極的に進めて参ります。

「二子玉川ライズ・オフィス」が2010年12月1日に営業を開始、「二子玉川ライズ・ショッピングセンター」が2011年3月に開業を予定しております。

PASMOは株式会社パスモの登録商標です。

株式会社パスモ商標利用許諾済 第6号

 PASMO マーク  及び **PASMO** は株式会社パスモが本商品・サービスの内容・品質を保证するものではありません。

株式会社パスモの都合により予告なくPASMOカードが交換されることがあります。

JR東日本 Suica利用承認第37号

Suicaは東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

当該承認は、東日本旅客鉄道株式会社が本商品・サービスの内容・品質を保证するものではありません。

東日本旅客鉄道株式会社の都合により、予告なくSuicaカードが交換されることがあります。

以 上